



「笑いと文化」と「包装食品」がテーマ レフネックのオープン講座を開講

問い合わせ 生涯学習短期大学レフネック ☎(757)8481

アステホールで、オープン講座を開催。
 市内在住・在勤者▷各 1,000 円 (初回に徴収)
 ▷各 100 人▷ 往復ハガキ (1 枚 1 人 1 講座) に「笑いと文化」か「包装食品」、住所、氏名 (フリガナ)、電話番号、市内在勤者は勤務先を書き、7 月 10 日(火) (必着) までに〒666-0033・栄町 25-1 の生涯学習短期大学レフネックへ【大阪の笑いと文化】

8 月 1・8・22・29 日の水曜日。いずれも午後 2 時～3 時半。全 4 回▷ 追手門学院大学講師の広瀬依子さん

【地球を優しく包む包装食品一食の安全の追求】

8 月 3・10・24・31 日の金曜日。いずれも午後 2 時～3 時半。全 4 回▷ 東洋食品工業短期大学教授の鈴木浩司さん他

ヘルプマークを随時交付

問い合わせ 地域福祉課 ☎(740)1172

内部障がいや難病などの人に、ヘルプマークとヘルプカードを市役所 1 階の地域福祉課で交付しています。これは、援助や配慮を必要としていることが外見から分かりにくい人が、周囲の人に伝えるため身に着けるものです。

持っている人を見つけたときは、車内で席を譲る、困っているようであれば声を掛けるなど、配慮をお願いします。



心肺蘇生法や応急手当を習得

問い合わせ 消防課 ☎(759)0119

消防本部▷各 40 人▷参加賞あり▷ 受け付け開始日以降に消防課へ

【普通救命講習Ⅰ】 成人向け

開催日	講習時間	受け付け開始日
7月18日(水)	午後1時～4時	受け付け中
8月3日(金)		7月3日(火)
9月1日(土)		8月1日(水)

【普通救命講習Ⅱ】 職業上で応急手当を期待される人向け

開催日	講習時間	受け付け開始日
8月25日(土)	午後1時～5時	7月25日(水)
9月18日(火)		8月18日(土)

【普通救命講習Ⅲ】 小児・乳児への心肺蘇生法の実技

開催日	講習時間	受け付け開始日
7月2日(月)	午前9時半～午後0時半	受け付け中

※都合により開催日を変更する場合があります

ひとり親家庭の就活を支援 自立支援教育訓練給付金

問い合わせ こども支援課 ☎(740)1179

ひとり親家庭の父または母が、就職やキャリアアップのために雇用保険制度の一般教育訓練給付金の指定教育訓練講座を受講した場合、「自立支援教育訓練給付金」として入学料と受講料の 60% (上限 20 万円) を支給します。ただし、一般教育訓練給付金の受給資格がある場合、支給額を差し引いた額が支給されます。所得制限などの受給要件があり、講座受講前に手続きが必要です。

31 年度から重大な消防法令違反建物を公表 建物を改装するときは事前に相談

問い合わせ 予防課 ☎(757)9946

31 年度から、屋内消火栓やスプリンクラー、自動火災報知設備の設置義務違反を把握した場合、違反建物の所在地や名称などを市ホームページなどで公表します。対象は物販店舗や病院など、不特定多数の人や災害時に自力避難が難しい人が利用する建物。改装や増築、店舗の入れ替えなどで、違反になる場合があります。改装などをするときは、予防課か北消防署 ☎(794)0119 に相談してください。

学生や求職者向けの見学会を開催 建築技術職への就職をめざす人

問い合わせ 建築指導課 ☎(740)1204

建築技術職の仕事を紹介する見学会を、随時開催しています。建築技術職就職をめざす人なら、学生でも転職活動中の社会人でも申し込み可。
 職場見学と若手職員による業務紹介▷ 氏名、電話番号、学校名と学年 (既卒者は卒業大学名と卒業年)、メールアドレスを建築指導課 kawa0201@city.kawanishi.lg.jp へ

市民協働事業補助金 体のまちづくり事業を支援

問い合わせ 参画協働課 ☎(740)1600

市内で NPO やボランティア団体など(要件有り)が主体的に行うまちづくりで、第 5 次川西市総合計画に沿うものの経費の一部を補助します。

補助金額は、自主事業型が事業経費の 2 分の 1 相当額 (上限 20 万円)。協働の芽応援型が事業経費の 5 分の 4 相当額 (上限 4 万円)。

希望者は市役所 4 階の参画協働課や大和行政センター、各公民館、パレットかわにしなどに備え付けのパンフレット (市ホームページからダウンロード可) に記載の必要書類を 7 月 2 日(月)～31 日(火)(必着)に郵送か持参で参画協働課へ。

宿「雪国とおかまち」の特別プラン 泊割引券を先着で配布

問い合わせ 文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1161

「全国川西会議」構成市の新潟県十日町市が、川西市民を対象に優待プランを設定。割引券を使って対象施設に宿泊すると、1 泊 1 人当たり 2,000 円割り引きになります (利用料 4,000 円以上に限る)。利用期限は 31 年 3 月 31 日(日)で、必ず利用することが条件。

割引券は 7 月 2 日(月)から市役所 2 階の文化・観光・スポーツ課で配布 (先着 10 人分)。

【新潟県十日町市とは】

新潟県の南寄りに位置し、雪が多く降るまちとして知られます。毎年 2 月には「十日町雪まつり」が開催され、全国から約 30 万人が訪れます。また、今年は 3 年に 1 度の「大地の芸術祭」を 7 月 29 日(日)～9 月 17 日(祝)に開催。草間弥生さんの作品などが展示される予定です。

ウメ輪紋病の発生調査を実施

問い合わせ 産業振興課 ☎(740)1164

ウメ輪紋病の早期終息のため、県と協力して調査を行います。畑や農地、住宅地、事業所などに植えられている庭木、盆栽などが対象です。この病気は人や動物には感染しないので、果実を食べても健康に影響はありません。

市が指定した事業者が、対象樹を所有している住宅などを訪問して所有者に同意を得た上で、葉の採取などを行います (調査員は市が発行した身分証を携帯)。

7 月中旬ごろ▷ 加茂地区を中心とした強化対策地区▷ サクラ節を除くサクラ属 (ウメ、モモ、スモモ、アンズ、ユスラウメ、オウトウなど) の植物とセイヨウマユミ、ヨウシュイボタ、ナガバクコ

高夏夏の交通事故防止運動 高齢者や子どもの交通安全に注意

問い合わせ 交通政策課 ☎(740)1184

7 月 15 日(日)～24 日(火)に夏の交通事故防止運動を展開。子どもと高齢者の交通安全、飲酒運転などの悪質・危険な運転の根絶、自転車の交通安全、シートベルトとチャイルドシートの着用徹底を重点に、街頭啓発活動などを行います。

夏は朝夕の涼しい時間に活動する高齢者や、夏休みに屋外で活動する子どもが増加。レジャーなどで交通状況が変わることや、運転手の暑さからくる疲れ、気の緩みなどから交通事故の多発が懸念されます。交通ルールを守り、事故を防止しましょう。

9月1日から31年2月未まで
総合センターの耐震補強工事を実施
 9月1日(土)～31年2月末(予定)に、総合センターの耐震補強工事を行います。工事期間中は利用できない場所がある他、騒音や振動が予想されます。
【利用できない場所と期間】
 ▶交流サロン 8月20日(月)から工事終了まで
 ▶駐車場 8月30日(木)から工事終了まで
 ▶事務室業務 8月30日・31日(金)
 問い合わせ 総合センター ☎(758)8398

キ一般競争入札で売却 キセラ川西地区内の土地を売却

問い合わせ キセラ川西推進課 ☎(740)1203

(一財)市都市整備公社が所有するキセラ地区内の未利用地を、一般競争入札で売却します。入札実施要領は、市役所 5 階のキセラ川西推進課に備え付ける他、市ホームページに掲載。

入札参加の申し込み方法など、詳しくは同要領を確認してください。

住民基本台帳の閲覧状況

問い合わせ 市民課 ☎(740)1166

住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況 (29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日分) を公表します。

7 月 2 日(月)～31 日(火) (土・日曜日、祝日を除く) に、市役所 1 階の市民課や各行政センター、市ホームページで確認してください。

納期限は 7 月 31 日(火)です

固定資産税・都市計画税 (第 2 期)
 課税に関する問い合わせは資産税課 ☎(740)1133、納付については市税収納課 ☎(740)1134 へ。

国民健康保険税 (第 1 期)
後期高齢者医療保険料 (第 1 期)
介護保険料 (第 1 期)
 詳しくは保険収納課 ☎(740)1177、介護保険課 ☎(740)1148 へ。